

Be-News

Beppu University, Beppu University Junior College Magazine

別府大学のアツい想いをスクープ



別府大学
別府大学短期大学部

NO.130
2025 SPRING

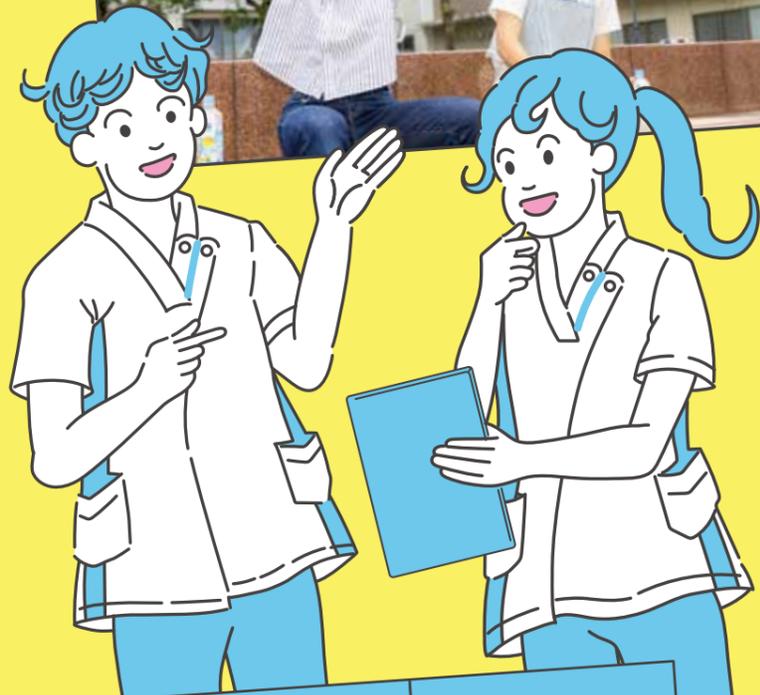
未来に
つながる看護力



クローズアップ別大生 研究室訪問 学びのトビラ 地域連携

新学部

未来につながる看護力



看護学部

開設



この春、別府大学に看護学部を開設します。地域社会と連携し、ICTと人間力を融合させた先進的な看護教育を提供することで、**「癒し」と「ケア」の未来づくりに貢献する学部を目指します。**

NEWS & UPDATE

2025 SPRING

TOPICS

別府大学 食物栄養学科開発
玖珠町産大麦とお米由来のもちもち食感

「おおいたパンケーキ」



食 物栄養学科では、平成29年度より玖珠町産大麦(もち麦)を活用した玖珠町の活性化に取り組んでいます。この度、さらなる大麦粉の消費拡大と認知度向上を目指し、大麦粉と玖珠町の特産品であるお米を使用したパンケーキミックス「おおいたパンケーキ」

を開発しました。パンケーキミックスの配合を令和5年度の卒業生が完成させ、昨年度、県内企業と協力しながらついに商品化しました。

大麦の香ばしさとモチモチとした食感を楽しむことができ、小麦粉で製造されたパンケーキミックスと比較して食物繊維が多く含まれているのが特徴です。パンケーキ

としてだけでなく、スコーンや蒸しパン、ピザなどにアレンジすることもできます。

また、商品のパッケージデザインは、国際言語・文化学科の学生が担当し、販売店ごとに3種類の異なるデザインになっています。

「おおいたパンケーキ」は、県内の道の駅やスーパー、ホテル売店などで販売中です。



商品開発担当… 梅木 美樹 教授 | 阿波野 敦哉、安東 ななみ、稲垣 空美、猪尾 安咲、氏原 萌々香、金丸 英仁、陶山 明子 教授 (令和6年度梅木ゼミメンバー)
パッケージ担当… 根之木 英二 特任教授 | 田中 悟 (国際言語・文化学科4年生)

Be-News NO.130 CONTENTS

- 3 特集
未来につながる看護力
新学部 看護学部開設
- 9 学科からのトピックス
- 13 卒業制作展
- 14 クローズアップ別大生
木原 麻那さん
(食物栄養科学部 発酵食品学科 4年生)
渡邊 苺香さん
(短期大学部 食物栄養科 令和6年度卒業)
- 16 續垣祭
りまづんきい
- 18 研究室訪問 学びのトピラ
教職課程 助教 佐々木 龍平
- 19 Terrax
別府大学地域社会研究センター
合宿「きみたちは地方でどう生きるか」
- 20 卒業生インタビュー こんにちは先輩!!
おおいたインフォメーションハウス(株)
納戸 吉徳さん
大分市立明治北小学校
池添 将大さん
- 22 地域連携
- 23 インフォメーション

先輩ナースのリアルな声

いよいよ始動する別府大学看護学部。看護師って、どんなお仕事なんだろう。同じ敷地内の別府医療センターに勤務し、実習を指導していただく現役ナースの皆さんに、村中陽子先生から話を聞いていただきました。

看護師を目指した理由と

学生時代の思い出を

聞かせてください

齋藤 母が看護師だったこともあり、「経済的に自立できる」からと薦められるまま、実は何となく看護学校へ行ったんですよ(笑)。でも、この仕事を選んでよかったと、今ではつくづく感じます。

寺原 看護師をめざしたのは、小1で手術をしてすごく怖かったとき、看護師さんにもとても優しくしてもらった思い出が大きいですね。家族や親戚に医療従事者がいないので、自分が看護師になれば、いざというときに役に立つかも、とも思いました。別府の看護学校を選んだのは、宮崎出身だから実家にすぐ帰られそうという安直な理由ですが(笑)。

立川 僕も小1で手術をしたときの看護師さんの記憶が強かったです。もともと母と兄が看護師なので、家族にならって自然と進路に浮かび上がりました。

原田 私は中学生の頃から将来の夢として「人を助ける仕事がしたい」と漠然と思っていました。看護師を選んだのは、祖父母が入院したとき、看護師さんたちが直接、人命に関わる仕事をしている姿がとても印象に残り、看護師を目指すようになりまし。さらに職場体験で看護師の現場を目の当たりにして、ますます憧れが強くなりました。

齋藤 呉の学校で過剰した寮生活は、一緒に実習の課題をしたり、銅パティーをしたりで、毎日がお泊り会みたいでした！ただし門限が厳しくて、うっかり破つてしまうと罰則でお風呂掃除とがありました(笑)。

しています。ご高齢の方が多いため、少々頑固な方もいらっしゃいますが、なんらかの病気で入院されているのでストレスがたまっていると考えなおし、へこむことなく声をかけています。でも、もともとおばあちゃんっ子なので、若い人より話しやすいかもしれませんね(笑)。

原田 私の病棟には急性期の方だけでなく、終末期で余命を宣告された方も少なくありません。両方の患者さんを見るので、いろいろ思うことはありますが、常にチームで話し合い、すべての患者さんに満足してもらえる最善のケアができるよう考えています。

立川 最近男性の看護師が増えています。体格の良い患者さんのケアなど男性ならではの強みがあります。以前の職場で患者さんから「ちよっとした声で救われた」という感謝の手紙をもらったことがあり、今でも大切にしています。手術室では患者さんの意識がないからこそ、集中しながら医師とのコミュニケーションをとっていました。病棟での仕事とは、また違う緊張感がありますね。

看護師をめざす

皆さんへのメッセージを

齋藤 まず看護学生の時にしかできないことは、学生時代にしっかりと経験しておくこと！実際の看護や知識、技術といった現場力は入職

原田 私も寮だったので、勉強も生活も休みの日もみんな一緒に一致団結していました。実習や勉強は大変でしたが、みんなで乗り越えて…とにかく楽しい学生生活でしたよ。

立川 女子学生の中で一握りの男子なので、食事も講義も、学生最後の記念旅行もいつも一緒。よく「モチモチでしょ」と言われますが(笑)、高校と違ってみんな同じ目標を持つ仲間という意識なので、モチモチかどうかの以前に、とにかく楽しく学べました。今でも連絡を取り合っています。

看護師の仕事でやりがいを

感じたことはありませんか

齋藤 私はICU(集中治療室)の担当ですが、一般病棟より急変リスクが高い患者さんが多いため常に気をつけていて、命を救えたときは大きなやりがいを感じます。「看護師になって良かった」と実感することが多く、先輩方や患者さんからも学びながら、人間としても成長できていると思います。

寺原 病棟では看護師の関わり方ひとつで入院生活の良し悪しが決まるので、どうすべきかを日々考えるため、大きな責任感をもって従事

看護師歴 4年目

齋藤 奈々子 さん

大分県別府市出身、呉医療センター附属看護学校卒業。ICU勤務。

看護師歴 5年目

寺原 瑞希 さん

宮崎県日向市出身、別府医療センター附属大分中央看護学校卒業。北3病棟勤務。

看護師歴 5年目

原田 穂乃香 さん

大分県九重町出身、別府医療センター附属大分中央看護学校卒業。北4病棟勤務。

看護師歴 9年目

立川 拓哉 さん

大分県由布市出身、大分県立看護科学大学卒業。南3病棟勤務。

TALK MEMBER

トークメンバー

自由な発想ができる専門職に

村中 陽子

別府大学看護学部 学部長 / 教授

PROFILE

大阪大医療技術短大(当時)卒業、岩手県立大で博士号を取得。専門は看護教育学、基礎看護学。東海大学、岐阜大学、順天堂大学、秀明大学にて学部・大学院教授を歴任。米国イリノイ大で1年間研修。

私は大分市の出身で、少しでも地元役に立てればと、学部長の任をお受けしました。大分初となる私学の看護学部新設であり、非常に発展的で期待しているところです。

私の学生時代は、疑問に思えばすぐ実践し、見学実習ではディスカッションにも参加するなどかなり自由な環境でした。同じように、私も学生たちが自由に発想し、失敗を恐れずに学べる環境を整えたい。そして看護師だからこそできることをしっかりと学び、「自分は専門職です」と言える人に

育ててほしいと思います。授業では「高機能シミュレーター」等を用いて臨床現場を再現し、学生の判断力と実践力を磨いていきます。

今回の座談会では、実習でお世話になる皆さんにお話をお聞きし、日々患者さんの個性を考え、お仕事をしている様子を伺って嬉しくなりました。皆さんのように、あらゆることを想定した看護を実践している方々と関わり、学生が「看護師を続けたい」「キャリアを高めたい」と思えるような教育をめざしています。



4つの押しポイント



基礎看護学シミュレーションルーム



地域・在宅／老年看護学シミュレーションルーム

ようこそ 別府大学 看護学部へ!!

亀川にデビューする新しいキャンパスをご紹介します。



別府医療センターとの連携

地域で輝く看護師育成を!
看護学生の皆様が未来の医療を担う一員として成長されることを期待し、当センターも全力で学習をサポートいたします。

私たちが現場実習をサポートします。

実習では別府医療センターで活躍している看護師の皆さんが指導してくれます。リアルな現場を体験してきた、頼もしくてやさしい先輩ばかりです。



独立行政法人 国立病院機構 別府医療センター 末永 康夫 院長

新入生へのメッセージ & おすすめの本

1 国立病院機構 別府医療センターとの連携による 実践的教育

キャンパスと同一敷地内にある別府医療センターで実習を行い、日ごろからスペシャリストと身近にかかわることのできる環境で実践力が高まります。



別府医療センター

2 ICT機器を備えた環境での ハイレベルな教育

看護の専門領域すべてに備えられたシミュレーションルームにおいて、学年や科目に応じた機材(シミュレーター、e-learning機材など)を用いることで、実践力が身につきます。

3 4年間を通した シミュレーション教育

初年度よりシミュレーション教育を積み上げることで、看護技術に自信を持ち、多様な対象者それぞれに応じた看護を考える力が身につきます。

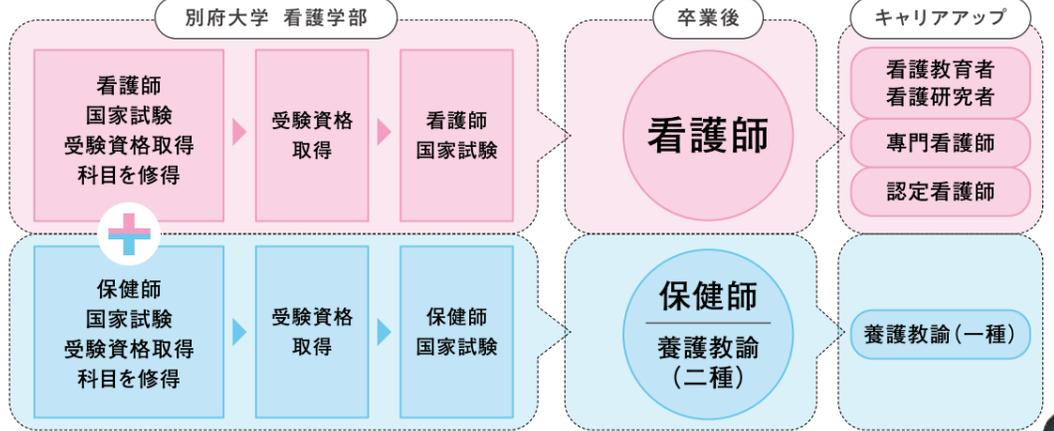
4 少人数による きめ細やかな教育

演習及び実習においては、1グループ4~5人の少人数構成による、きめ細やかな教育を通して、主体的に、協同的に学ぶ力が身につきます。

看護職のキャリアプラン

必要な単位を取得することで、看護師・保健師の国家試験受験資格を取得することができます。看護師や保健師としてキャリアを積んだ後、看護の教育者や研究者、特定分野の深い知識や経験を持つ看護のスペシャリストである専門看護師や認定看護師へとキャリアアップすることも可能です。

- #### 取得可能な免許・資格
- 看護師国家試験受験資格
 - 保健師国家試験受験資格 (保健師課程選抜による単位取得者)
 - 養護教諭二種免許 (保健師免許取得後申請)
 - 第一種衛生管理者資格 (保健師免許取得後申請)
 - 大学院(修士)の受験資格



河野 修

精神看護学 ※令和8年4月就任

看護の現場で長年勤めてきた経験を活かし、新設される看護学部で教育に携われることを大変嬉しく思います。一緒に学び、看護の未来を共に作り上げていくことを心から願っています。皆さんと共に成長できることを楽しみにしています。

おすすめの本

恐れのない組織

エイミー・C・エドモンドソン (英治出版)

良いチームワークの礎となる、心理的安全性を理解できる本です。看護の現場で活かせるリーダーシップを学びたい方におすすめです。

吉村 幸永

成人看護学

看護学生、そして臨床経験を積んでいく中、憧れる人になりたい」と学びながら成長してきました。皆さんも学生生活で「憧れる人」を見つけ、目標を持って学んでください。皆さんを応援しつつ、私も共に成長したいです。

おすすめの本

まねる力 模倣こそが創造である

齋藤 孝 (朝日新書)

憧れる人たちを真似ていく中で学びに繋がることがわかりやすく書かれています。

岩崎 景子

基礎看護学

看護とは、幅広い分野を統合した学問です。つまり、学生時代に学びきる量ではないのです(笑)。一生学び続ける学問の入り口を、豊かな環境で素敵な仲間との出会いができる新学部で迎えられることに楽しみしかありません!

おすすめの本

史上最強の哲学入門

飲茶 (河出文庫)

とても読みやすい哲学入門書です。「考える」こと、なぜか「思う」ことは、成長するために大切なことではないでしょうか。看護職者として、技術、知識、そして寄り添う心を身につける意味を学ぶことができます。

廣田 真里

基礎看護学

自由に発想し創造できる自律した看護師の育成を目指しています。本学で学ばれる皆さんには、多くの失敗を通して何度でも立ち上がり、常に最適・最善を目指す看護職になってほしいと思います。

おすすめの本

たゆたえども沈まず

原田 マハ (幻冬舎)

ゴッホという画家、日本の浮世絵文化を世界に紹介した林忠正、初めて知ったキュレーターという職業、これらの物語を通して圧倒されるような感動を得られます。

深野 久美

成人看護学

私の専門領域は成人看護学です。大学では、事前課題の習得を前提として授業や演習が組まれています。慣れるまで大変ですが、それがアクティブラーニングにつながります。サポートしますので一緒に頑張りましょう。

おすすめの本

恋愛脳

黒川 伊保子 (新潮文庫)

脳科学者が、恋愛中の彼(彼女)の理解不可能な行動について優しく解き明かしてくれます。これを読めば、喧嘩の回数も10回中3回くらい減ると思います(多分)。

No 01

国際言語・文化学科

国際言語・文化学科日本語・日本文学コース

公立学校教員採用試験10名合格!!

国際言語・文化学科日本語・日本文学コースは、前身の国文学科の伝統を引き継ぎ、中・高校国語教員養成を重視しています。令和7年度教員採用試験では、公立学校教員採用試験で合計10名(大分県6、熊本県、宮崎県、鹿児島県、東京都各1)の合格者を輩出。大躍進を遂げました。

2024年4月より毎週、学生主体で筆記試験対策の勉強会を実施しました。さらに2次試験に向けて、教科教育法担当教員や教職課程の先生方に協力を仰ぎながら模擬授業の練習

に励みました。現役の中・高校国語教員として活躍中の先輩にも、面接の注意点など数多くのアドバイスをいただきました。



4月から教員としてがんばります!

教員を目指す学生の情熱に加え、多くの方々の協力もあって、今回の成果が生み出されました。今後も国際言語・文化学科では、国語教員をめざす学生たちの夢の実現に向けて、勉強会を中心に様々な活動を続けていきます。

史学・文化財学科

大原古墳(豊後高田市)で学術発掘調査

石棺から小型の仿製鏡を発見!

史学・文化財学科は、2021年より豊後高田市の大原古墳で学術発掘調査を実施しています。これまでに円筒埴輪や家形埴輪などが多く出土し、これらの埴輪から大原古墳が古墳時代中期初頭(4世紀末~5世紀初頭)に築造されたことが判明しました。

2024年夏の調査では、盗掘された石棺を調査し、被葬者の頭部付近から小型の仿製鏡(銅鏡)が発見されました。出土直後に実測・3D計測による記録を行い、大学に持ち帰ってX線透過装置で文様を確認した結果、

珠文鏡である可能性が高いことがわかりました。現在、文化財保存科学室で鏡の表面に付着した土の除去や保存処理を進めています。

本学は九州の大学で唯一、発掘か



発掘調査の様子



出土した仿製鏡の写真(上)と3D計測画像(下)

ら保存処理までを一貫して実施できる環境を備え、3D計測後の調査研究ができるのも強みとしています。これら考古学と保存科学の両分野に及ぶ調査に、文化財専門職を目指す大学院生、学部生が実践的に学び、卒業後に活かせるよう、この取り組みを今後も継続していきます。

Department TOPICS 学科からのトピックス

学びのフィールドは

自然と温泉が息づくまち

亀川のまちの気になるスポットをご紹介します!



八幡竈門神社

人気アニメの聖地ともいわれる八幡竈門神社は大分トリニータのニータンの生誕地としても有名です。パワースポットが随所にある境内から別府湾を昇る朝日を拝めます。

TEL.0977-66-1633 国別府市内電1900



白亀堂

大正7年創業の老舗菓子店。アーモンドとキャラメルハーモニーが香ばしい美味しさを醸し出す「ミレー」はティータイムにピッタリ。ブランドケーキも人気です。

TEL.0977-66-1893 国別府市亀川中央町12-9 9:00~18:00 国日曜日



亀陽泉

地元住民を始め、学生の利用も多い市営温泉です。浴槽はあつ湯・ぬる湯に分かれているので、お好みの方へどうぞ。亀の甲羅をモチーフにした六角形がたくさんあります。

TEL.0977-66-2666 国別府市亀川中央町10-26 6:30~22:30(13:00~14:00は清掃のため利用不可) 国第1水曜日(祝日の場合翌日)

レトロモダンな愛されジモ泉



正木屋商店

本格中華を自販機でゲット!

正木屋商店の店頭には冷凍中華が購入できる自動販売機があります。冷凍とはいえ名店の味が揃っており、美味しさも高評価。深夜に小腹が空いた時の飲茶タイムにどうぞ。

TEL.0977-66-1868 国別府市亀川四の湯町18-19 24時間営業 国年中無休



DIG coffee

ケーキが大人気、スイーツが有名なカフェ。一番人気はザクザク食感・ゴロゴロ果肉のアップルパイです。女性グループや子連れのお客様、リピーター多数。ケーキ2種(2名の場合は3種)注文で、フルーツ付きプレートに。

TEL.0977-67-0029 国別府市上人ヶ浜町8-20 24時間営業 国不定休(インスタにて確認)



文房具のことならおまかせ!

堀文具店代表 堀雄太朗さん



堀文具店

豊富な文房具が取り揃えられ、地元の方から心温まる接客が支持されている文房具店。4月からは大判印刷や3Dプリンター、Tシャツプリンター、レーザー彫刻機を利用できるスペースもオープン。「試してみたい」「挑戦してみたい」という方はぜひどうぞ。

地域にとって若者は大切な存在です。困ったことがあれば気軽にお声がけください。地元・亀川とのつながりを深め、一緒に盛り上げてくれることを期待しています。

TEL.0977-66-0155 国大分県別府市亀川東町27-22 8:00~18:30 国日曜日



DIG coffee

絶品スイーツに心を奪われます

No 03

人間関係学科

ドキュメンタリー映画『走れ！走れ走れメロス』『メロスたち』を上映！

「対人関係が少し苦手」「勉強は得意じゃない」「熱中できるものはない」一、そんな思いを抱えていた高校生たちが、コロナ禍という困難な状況の中で演劇と出会い、夢中になっていく姿を追っています。当日は、折口慎一郎監督、演劇部顧問の亀尾佳宏先生、当時演劇部員だった曾田昇吾さんの3名をゲストに迎えました。三者三様の視点から、出会いのエピソードをお話いただきました。上映後には、曾田さんに直接感想を伝えようと、多くの学生が列をつくる場面も見られました。特に、曾田さんと同じ歳の2年生たちは、自分の高校時代を重ね合わせ、さまざまな想いが巡ったようです。



ゲストのみなさんによる座談会



折口慎一郎監督らを迎え上映会&座談会を開催しました

2024年10月19日(土)に、人間関係学会と教職課程の共催で映画『走れ！走れ走れメロス』と『メロスたち』の上映会&座談会を32号館400番教室で開催しました。この作品は、「出会い」と「成長」がテーマに、島根県の県立三刀屋高校掛合分校で演劇に出会った4人の高校生と顧問の奮闘



フィールドワーク中の様子



杵築の魅力新発見！

学生目線で杵築の魅力をSNS発信！

地域社会連携PBL3の学外活動として、観光・地域経営コース小野ゼミ(3年)18名が「行きたい杵築、泊まりたい杵築」プロジェクト推進協議会(杵築市や(株)大分銀行が中心)の杵築市地域ビジョンプロジェクトSNS宣伝部会と連携した観光交流人口の増加に向けた取り組みを行いました。杵築市や杵築市観光協会SNSのブラッシュアップと観光客にとって魅力的に感じられる新スポットの発掘について、若

者視点を活かした積極的な情報発信のため杵築市内で3回のフィールドワークを実施しました。2・3回目のフィールドワークでは、杵築市3地区(杵築、山香、大田)に相応してゼミ生を3グループに分け、様々な観光スポットをめぐりました。活動に合わせてInstagramのアカウント「杵築プロジェクト」を開設し、各地区のスポットを投稿し紹介をしました。今回の活動を通じて、学生にとっては地元産業界等との地域課題解決に向けた連携により、多くの学びの機会を得ることができました。

No 04

国際経営学科 SNSプロモーション計画

「杵築の新発見！」

No 05

食物栄養学科

県産野菜を使ったオリジナル弁当を販売しました！

が4つの副菜レシピを考案。商品化にあたってはサケメシスタンド食堂エイチさんにご協力いただきました。学生たちはレシピの開発にあたり、10月5日に無農薬・無肥料で多品目栽培に取り組む「Farm Sam」(日出町大神)と、野菜の価値を伝える八百屋「かなわ六画ストア」(別府市鉄輪)を訪問し、県産野菜の魅力や生産者・青果店の想いを学びました。当日は用意した50個のお弁当が約40分で完売し、地域の方々に大変好評でした。管理栄養士を目指す学生にとって、県産野菜の魅力と生産・流通に係る方々への感謝を実践的に学ぶ良い機会となりました。



私たちが考案しました！



県産野菜をふんだんに使いました

「honeycomb(ハニカム)bento box」(大分合同新聞社主催)

2024年11月28日(木)、ハニカムカフェ(大分市府内町)にて「honeycomb(ハニカム)bento box」(大分合同新聞社主催)が開催され、本学食物栄養学科の学生考案の県産野菜を使ったオリジナル弁当が販売されました。今回、大分合同新聞社から依頼を受け、本学食物栄養学科2・3年生8名



棚田について活発な議論が交わされました

未来に繋ぐ日本の棚田文化

2024年10月17~18日に長野県上田市で開催された、第29回全国棚田(千枚田)サミットin上田へ夢米棚田サークルとして、発酵食品学科の学生と大学院生併せて3名参加しました。全国棚田(千枚田)サミットは、日本各地にある日本古来の景観である棚田の保全を通じて、環境、国土、農村文化の保全、そして棚田を有する地域の活性化に取り組む全国棚田(千枚田)連絡協議会が主催する大会です。毎年、各自治体が主

体となり、全国から農業従事者、研究者、地方や国の議員、市民などが集まることによって活発な議論がされています。また、2025年は別府市で開催されることもあり、別府市の市役所職員や市長も参加していました。大会では、棚田を一つのブランドとして捉え、経済活動をする必要性があることを前提として、ビジネスモデルの事例の紹介などがあり、地域の食や観光に関する様々な学びがありました。最後は、別府市長が音頭を取り、市の職員と別府大学の学生が一丸となって、別府市大会を告知しました。

No 06

発酵食品学科

全国棚田(千枚田)サミット in上田へ参加しました！

卒業制作展 2025

2025年2月11日(火・祝)～16日(日)に、大分県立美術館にて国際言語・文化学科の芸術表現コースの4年生による卒業制作展が開催されました。絵画、デザイン、映像・アニメーション、マンガ、それぞれの領域で学んだ27名の学生たちが、学びの集大成として制作した作品34点を発表しました。

絵画



宮崎 美羽 《AMNESIA》
(F50 ミクストメディア)



末吉 伸行 《ヒック》
(F8x9 油彩)

マンガ



手柴 杏 《Agares》
(ストーリーマンガ)

映像・アニメ



竹中 実玖 《コネクト・リスタートライン》
(リミテッドアニメーション・イメージボード)



ポスターデザイン 矢多 薫子

デザイン



福地 愛美 《Cesjournsci》
(化粧品のブランディングデザイン)



佐々木 桃花 《摘果 アレロパシー》
(グラフィックデザイン)

No. 07

短期大学部 食物栄養科

県産食材盛りだくさん「ゆずマヨつくねおにぎり」商品化!

(株)ローソン主催「第12回 次世代応援! 地産地消商品開発コンテスト」

食物栄養科2年生4名が考案した「ゆずマヨつくねおにぎり」が、大分県と株式会社ローソン主催の「第12回 次世代応援! 地産地消商品開発コン

テスト」おにぎりの部において、応募総数209作品の中から最優秀賞を受賞しました。

2024年11月5日(火)に開催された最終審査では、作品についてのプレゼンテーションと審査員による試食が行われ、学生たちが幾度も重ねた試作品づくりとプレゼンテーションの練習の成果が実を結び、見事栄冠を手にしました。

受賞作品は味や見た目の調整、パッケージデザインなど、細部にわたる打ち合わせを丁寧に行い商品化し、2025年3月4日から1ヵ月間、九州地区および

山口県下関地区のローソン店舗で販売されました。

開発に携わった学生たちは「自分たちが考案したおにぎりを、多くの方々に味わっていただきたい」と熱い思いを語っています。

大分県の豊かな食材と学生たちの創意工夫が詰まった一品に、どうぞご期待ください。



実際に販売された「ゆずマヨつくねおにぎり」

祝! 最優秀賞

短期大学部 初等教育科

No. 08

ふるさとの魅力をオリジナルカレンダーで紹介!

延岡市立岡富小学校6年生が修学旅行で来訪

2024年11月14日(木)、延岡市立岡富小学校(宮崎県延岡市/黒田将人校長)の6年生約70名が、修学旅行の一環として別府大学を訪れました。ふるさと延岡の魅力を伝えるカレンダーを持参し、本学短大初等教育科の学生と交流することが目的です。

今回、児童のみなさんは、総合的な学習の時間を活用して制作した「岡富カレンダー」を披露してくれました。カレンダーには、延岡の自然や特産品、年中行事などがぎっしり詰まっています。グループごとに担当したペー

ジを学生に見せながら、延岡の魅力を紹介。教職課程を履修し、小学校教員を目指している参加学生は、児童たちの説明を真剣に聞き入り「小学生のふるさとを想う気持ちに感動した」と感心していました。当日は延岡出身の学生も参加しており、学生が「延岡に帰りたくなった!」と話すと、児童から「バスに乗れるよ!」という微笑ましいやりとりも。心温まる交流が会場を和やかに包み、短い時間ながらも、楽しい交流ができました。

魅力たっぷり「岡富カレンダー」

一生懸命ふるさとをPRしてくれました!



Closeup! 別大生

クローズアップ

本学へ入学を決めた理由を教えてください

進学を決めたのはオープンキャンパスで、明るい雰囲気が印象的だったからです。実際入学してみて、イメージはそのままでした。先生はフレンドリーで、勉強のことや進路のこと、プライベートな話もなんでも相談でき、勉強しやすい環境です。友人と学校帰りにカフェやカラオケに行ったり、学生生活も満喫しました。

大学での勉強のおもしろさはどこですか？

理科の教員免許が取れると高校の先生に勤められ、進学しました。実はもっと大きな生物を勉強したかったんですが、入学後に微生物もおもしろいと気付きました。日常の何気ない現象に微生物が関係していることも多く、パズルがはまったみたいで楽しいですね。大学での勉強は、好きなことをより深く勉強できるところが好きです。

短期大学部
食物栄養科 令和6年度卒業
わたなべ まい
渡邊 苺香さん
(大分県立竹田高等学校出身)

食物栄養科学部
発酵食品学科
4年生
きはら まな
木原 麻那さん
(大分県立大分豊府高等学校出身)

「じもっと! おにぎりコンテスト」*の受賞おめでとうございます

まさかの受賞で驚きました。作ったのは、竹田産のミニトマトをおにぎりにいれ、それを大分県産牛で巻く、ちょっと贅沢なおにぎり。肉はトマトベースの自家製ダレで味付けしました。いいのができた! と思って、実際食べると違ったり、キッチンカーでどう作るか考えたり、試行錯誤の連続でしたがとても楽しかったです。

*コブおおい主催

学校で頑張ったことや発見したことは?

中学校家庭科の教員免許を取得する授業は大変でしたが、その学びは自分の成長につながりました。今までは自分は「人に伝えるのが苦手」と思い込んでいましたが、教育実習をしてみて、そのスキルが意外と自分にあるんだ、そして生徒と関わることは楽しいんだ、自分の新たな一面を知れたんです。食育や臨床など、食に関する幅広い知識と技術も学べ、本当に充実した2年間でした。

大学生生活の様子や勉強法を教えてください

マイペースな大学生生活です。授業では、先生の少し脱線した話が大好きで、よく質問にも行きます。勉強は単語帳を作るアプリなどを活用中。スマホを触ったら、ひとまずアプリで勉強する決まりを作っています。休日はコンビニバイトをしたり、父と愛犬と一緒に海へ行ったり。潮溜まりで生物を観察していると、時間が経つのを忘れちゃいますね。

「微生物を活用した環境浄化」がテーマの学会に参加したそうですね

3年生の時に参加し、大きな影響を受けました。学ぶのに年齢は関係ないこと、高校、大学、就職だけが人生の当たり前ではないことに気付いたんです。一緒に参加した友人が英語の発表も理解しているのを見て、私も意欲が湧きTOEICの勉強をスタートしました。今は視野が広がり、いろいろ挑戦してみたい気持ちでいっぱいです。

いちご農家を継いで挑戦したいことはありますか？

ゆくゆくはカフェをやりたいですが、まずは小さくアイスクリームの販売などから始め、徐々に規模を大きくしたいです。将来的にはスイーツや料理の提供も考えています。ダイエッター向けやアレルギー対応など、幅広いメニュー展開をしたいです。ここで学び経験した調理の基礎と、深い栄養の知識をいかして、実家を盛り立てていきます。

後輩や本学に入学希望の人にメッセージをお願いします

将来は大学院に進むか教員になるか、別の道にいか迷っています。でもワクワクする前向きな迷いで、今後は楽しみです。挑戦しようと思ったら、リスクを考えたり、怖くなったりしますよね。でも「やりたい」と思ったらそれがタイミングです。挑戦して、もし失敗しても次にいかせるので気にせず、どんどん行動したら楽しいですよ。



受賞した「丸ごとトマトの肉巻きツイズドッグ」



実家で生産しているいちご



大好きな実験は積極的に進めるタイプ



潮溜まりで発見して興奮
鮮やかなウミウシ

家業のいちご農家を盛り立てるため学んだ2年

知的好奇心を満たせる環境
進学し世界が広がりました



繚垣祭



スペシャルゲスト
「ニッポンの社長」!!



熱狂ライブステージ



書のあそび研究会による
書道パフォーマンス



ベストペアコンテスト



カラオケコンテスト



箱の中身はなんだろう?



大分発
アイドルユニット「Chimo」



沖縄エイサー回演舞



最もバラバラで最も美味しい
チャーハンいかがですか

活動の最新情報は
こちらをチェック

Instagram
@BEPPU_GAKUSEI_KOHO

ミニゲームクリア
もう1回!

これからも「学生広報
ウィンククルム」の活動に
ご注目ください。

本学の魅力を学
生目線で発信して
いる「学生広報ウイン
ククルム」。今回も認知向上を
目的にInstagramを
フォローすると回せるガラ
ポンを出店しました。

今回も大好評!
**ウィンククルム
ガラポン**
何か出るかな?



11月2日(土)、3日(日)の2日間「第79回 繚垣祭」が開催されました。令和6年度より本学の学園祭は、これまで別府大学を彩ってきた「石垣祭」と「さつき祭」の歴史と想いを継承しながら「繚垣祭」と名前を変え、新たな歴史の幕を開けました。

今回はこれまで「さつき祭」で行われていたステージ企画の実施や大分市を拠点とするアイドルグループ「Chimo」、人気お笑い芸人「ニッポンの社長」もステージに登場するなど、例年以上の盛り上がりを見せました。

多くの在校生や卒業生、地域の方々にご来場いただき、「コロナ禍前の熱量を取り戻したい」「よりパワーアップした学園祭を作り上げたい」という実行委員の想いが実現した繚垣祭になりました。皆さま、ご来場いただきありがとうございました。



河川敷の活性化に取り組む市民団体「クラブ」メンバーの井上成秀さん(前例中央)と。前列左から 甲斐絢音さん(食物栄養学科3年/延岡市出身)、田中来実さん(国際言語・文化学科3年/えびの市出身)、陸 介晃さん(国際経営学科4年/中国浙江省出身)、後藤いつみさん(国際経営学科4年/宮崎市出身) 後列左から長尾秀吉教授(別府大学地域社会研究センター長)、池内学さん(Terra代表)※学年は合宿参加時(2024年10月12日~14日実施)

合宿

きみたちは地方でどう生きるか

別府大学の学生が、地方での暮らしや将来について考える合宿に参加しました。本合宿は、別府大学地域社会研究センターが企画し、宮崎県えびの市で活動する「Terra」の協力を得て実施。2泊3日のプログラムを通じ、地域づくりの現場を視察し、関係者への聞き取り調査を行いました。

別府大学の学生は、大分県内はじめ九州、山口を中心とした「地方」出身者です。そして、その多くが卒業後は「地方」に就職しますが、人口減少や産業の衰退など多くの課題があります。今回の合宿では、Terra代表の池内学さんのコーディネートのもと、えびの市で地域づくりを担う地域のリーダーやネットワークたちの活動や考え方に触れながら、地方での暮らしや将来について考えました。

参加者のうち3名が宮崎県出身。合宿前は「地元には仕事がない」と考えていましたが、えびの市での出会いを通じて新たな視点を得ることができました。「Terra」のネットワーク

を通じて、学生たちは地域で働く多様な職業人と交流。その多くが自らの職業を超え、地域の活性化に取り組んでいることに感銘を受けました。最終日の振り返りでは、「地元に戻って、地域のために何かしたい」「地域にはさまざまな働き方や生き方があることに気づいた」と述べました。3日間の短い期間でしたが、学生たちは地方での暮らしに対する新たな可能性を見だし、自らの将来に結び付ける貴重な学びを得る機会となりました。今回の経験を通過し、今後地域社会への関心を深め、地域の未来を考えるきっかけになることを願っています。



テラ Terra 宮崎県えびの市尾八重野区にある廃校を活用したホテルTerra Agritelを運営。農業+廃校活用、フードロス、教育をテーマにしなが、地域の活性化に取り組んでいる。

Instagram



ID: terra.kyushu

ピーマンのハウス栽培農家を訪問。ハウスは1棟2000万円！利益を生み出す農家経営について学びました



えびの高原のイベントで、別府大学卒業生に遭遇！えびの市役所の立野真咲さん



2日目の夜の懇親会には、地域のみなさんが集まってくれました

佐々木 龍平

教職課程 助教
Ryuhei Sasaki



プロフィール

1995年熊本県熊本市生まれ。広島大学大学院教育学研究科教育学専攻博士課程前期修了。専門は教育学。自身も不登校であったことから教育学に興味を持ち、不登校研究を続ける。2023年4月より現職。

研究室訪問 学びのトビラ Vol.22



別府大学の学びの最先端をレポートします。



研究職を志すきっかけになった大切な本です。「不登校は終わらない」 貴戸 理恵/新曜社

子どもたちの心に寄り添える教員育成を目指して

不登校の研究

大学では教育学を専攻していましたが、その中でも、教育社会学を学び、不登校研究をずっと行ってきました。令和5年度の調査で全国の不登校の小・中学生は346、482人にも上り、過去最多を記録しています。不登校は現在でも喫緊の教育問題と言えるでしょう。ただし、私の研究領域では、必ずしも不登校の数を減らすための方策を考案するわけではない、という立場の人が、不登校をどうという問題だと考えて、どのような対策を打ち出していくのか、ということを通してインタビューやフィールドワークを通して明らかにするものです。これらを通して、「不登校」という教育問題がどのように構築されているのかがわかります。今は教師が不登校をどのような問題だと考えているのに関心があります。

なぜ不登校研究者になったのか

授業でも言っていますが、私自身が中学時代は不登校でした。今でも、なぜ学校に行けなくなったのかは明確に言語化できません。とにかく学校に行けなくなり、学校に行けない自分が恥ずかしくて、しばらくは一歩も外に出られませんでした。半年ほど家から出られない時期

教職課程の教員として

ありがたいことに、今では大学にて教員養成に携わらせていただいております。私自身の想いとしては、児童生徒に不登校や問題行動等が見られたときに、ただ「学校に来ないといけない」「問題行動を起こしてはいけない」と叱る先生ではなく、その現象から深い児童生徒理解が行える教師を育成したいと考えております(叱ることも時には必要なことだと思っております)。授業の中で、学生が気付きを得てそれを発言してくれるときが、今はとても嬉しいです。自分も学生に負けないように、研究や地域貢献を続けていけたらと思います。

~ Other sides of Ryuhei Sasaki ~



1 広島で学部生の頃から7年ほどバイトしていたお好み焼き屋さん。ここのお好み焼きが日本一で間違いありません



2 きれいな景色が好きです。こちらは富山県の立山です。ここには映っていませんが、ライチョウも見ることができました



3 実は一卵性双生児です。少し昔の写真ですが、みなさまはどちらが私かわかるでしょうか？

子 どもの頃に読んだ『漫画日本の歴史』がきっかけで古墳に興味を持った私は、太宰府高校在学中から遺跡発掘のアルバイトも経験していました。いずれは考古学関係の仕事に就きたいと考え、別府大学史学科へ進学したのですが、入学してさっそく考古学研究室に行こうとキャンパスを歩いていた途中で“あのグループ”に声をかけられたのが運のツキでした(笑)。企画部騒人舎という、さつき祭などのイベントを企画・運営するサークルです。そこからサークル活動にどっぷり浸かるようになり、イベント前は協賛広告集めに奔走していました。でも、この経験が社会人としての基本を学ぶ出発点になりました。先輩や友達との人

間関係、交渉力、調整力、責任感など、知らず知らずのうちに身につけていたのです。このことは卒業後に就職した広告代理店で実感しました。『月刊セーノ!』という雑誌が創刊する話を聞き、現在の会社に転職するのですが、ここでも広告営業の担当でしたが苦にはならなかったですね。編集長に就任してからも、これまで培ってきた目線を崩すことなく、若いスタッフの



広報局長を務めたときのスタッフジャンパー。「自分が死んだら一緒に棺桶に入れてくれと妻に伝えてます(笑)」

意見にも素直に耳を傾けながら楽しくやっています。グルメ企画中心の雑誌ですが、ときたま神社仏閣など歴史関係の特集を組んだ時は、史学科で身につけたスキルを活用しています(笑)。別府大学の良さは、先生とも、学生とも、距離感が近いこと。生きていくうえでの“知恵”も学ばせてもらいましたしね。先輩の皆さん、在学中に学ぶことは、たくさんありますよ。



卒業時に企画部騒人舎の後輩から受け取った寄せ書き。愛されぶりがわかる先輩だったようです。



J O B

おおいたインフォメーションハウス株式会社
雑誌「月刊セーノ!」編集長

N A M E

納戸 吉徳さん

文学部 史学科(現 史学・文化財学科)
1994年3月卒業
(福岡県立太宰府高等学校出身)

私の身体を構成する成分は
“別府大学率”が高めです

卒業生インタビュー - こんにちは先輩!!



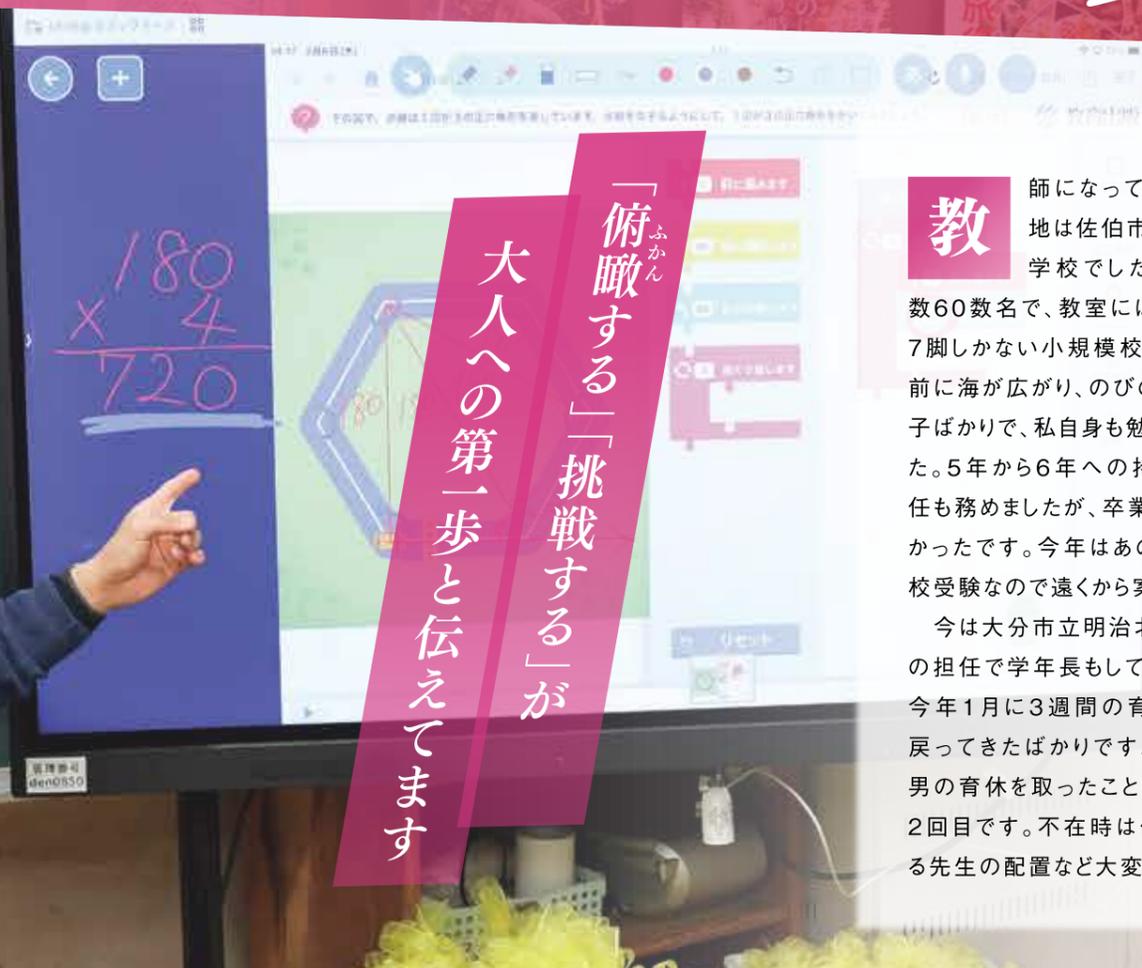
J O B

大分市立明治北小学校
教員

N A M E

池添 将大さん

短期大学部初等教育科 専攻科修了
2020年3月卒業
(大分西高等学校出身)



「俯瞰する」「挑戦する」が
大人への第一歩と伝えてます

教

師になって最初の赴任地は佐伯市立米水津小学校でした。全校児童数60数名で、教室には机と椅子が7脚しかない小規模校ですが、目の前に海が広がり、のびのびと素直な子ばかりで、私自身も勉強になりました。5年から6年への持ち上がり担任も務めました。卒業式は感慨深かったです。今年はその子たちも高校受験なので遠くから案じています。今は大分市立明治北小学校5年の担任で学年長もしています。実は今年1月に3週間の育児休暇から戻ってきたばかりです。2年前に長男の育休を取ったこともあり今回で2回目です。不在時は代わりを務める先生の配置など大変ですが、同僚

の先生方の理解に感謝しています。最近ではタブレットや電子黒板を使う授業が増えました。グラフや図表など正確に明示でき、子どもたちもグループ別にプレゼンしたり、私も授業の準備がしやすくなりました。苦手なのは音楽くらいですかね(笑)。働き方改革が進む中で「先生は大変」とよく言われますが、5年間の教師生活から感じることは教師・児童・保護者の三者が手を取り合って教育に向き合うことの大切さです。卒業していく子どもたちを見ていると、やはり教師になってよかったなと思います。教え子には私の中学生

時代の恩師から言葉を借りて、「大人への第一歩は俯瞰できるようになること」「脱皮しない蛇は死ぬ」とよく伝えます。“自分を客観的に見る”“新しいことに挑戦する”という意味です。“俯瞰”の意味がわからないと思われがちですが、「夢を見ている時は自分が見えるやろ」と言えば、「そういうことか!」と納得してくれます(笑)。



専攻科時代の同級生たち。みんなで夢に向かって頑張りました。



大分県立佐伯豊南高等学校と「相互連携に関する協定」を締結しました

令和6年11月28日(木)、本学は、大分県立佐伯豊南高等学校と「相互連携に関する協定」を締結しました。協定式は佐伯豊南高等学校で行われ、別府大学の友永学長と佐伯豊南高等学校の金田浩嗣校長がそれぞれ協定書に署名しました。

この協定は、これまで築いてきた高大連携の取り組みを基礎としたもので、従来の事業をさらに発展させることを目的としています。同校の生徒が多様な学びに触れ、それを深めることで、進路意識をより一層高められるよう支援していきます。

また、佐伯豊南高校に続き、由布高校、三重総合高校、安心院高校とも協定を締結しました。県内高校との連携の輪を広げ、有為な人材を地域社会に輩出し、「地域創生」に貢献していきたいと考えています。

「九州学」10周年、そして未来へー

平成27年9月に本学の教養科目として開講した「九州学」は、令和6年度で10年の節目を迎え、終了することとなりました。これまで、別府大学の歴史・文化研究のネットワークを生かし、九州の魅力や課題に深く迫る学びの場を提供してきました。締めくくりとして、令和6年12月7日(土)にシンポジウム「別府の新たな夢を語る」を開催。長野別府市長による市制100周年に関する講演も行われ、地元別府の未来について考える貴重な機会となりました。

本学卒業生・平川信幸さんが第36回国華賞を受賞!

本学大学院修士で沖縄県立博物館の学芸員平川信幸さんが、第36回国華賞を受賞しました。この賞は、日本および東洋美術に関する優れた論文に贈られる権威ある賞です。平川さんは学生時代に琉球王国時代の肖像画「御後絵」に出会い、卒業論文でも研究。長年の研究成果をまとめた「琉球国王の肖像画「御後絵」とその展開(思文閣、令和6年3月出版)が受賞の対象となりました。

写真提供 國華社

短大生が「ぶんぶんちゃっぽー」ダンスで番組出演!

短期大学部食物栄養科と初等教育科の学生が、NHK大分のオリジナルソング「ぶんぶんちゃっぽー」に合わせて踊った動画が、令和6年2月26日(水)の夕方のニュース番組「ぶんドキ」で放送されました。この曲は、お笑いコンビ「エイトブリッジ」の別府ともひこさんが作詞し、大分の魅力を詰め込んだ楽しい楽曲です。県内各地の団体が参加する人気コーナーで、学生たちは元気いっぱいダンスに挑戦しました。

「Beppu Up in 別府大学2024」

障がい者アート展「Beppu Up in 別府大学2024」(主催:一般社団法人DESIGNERS COMPANY YH2020)を、令和6年11月1日(金)～9日(土)に本学ギャラリーで開催しました。別府市制100周年を祝い、「100のふるさと」をテーマに、障害者就労支援施設B型事業所ユーツのメンバーと本学学生が共同制作も行い、ふるさとへの思いが込められた多彩な作品が来場者を魅了しました。

Be-NewsはHPでもご覧いただけます。

本学HPでBe-NewsのPDF版を公開しています。バックナンバーもご覧いただけます。
<https://www.beppu-u.ac.jp>

Be-Newsへのご意見ご要望がございましたら、下記までご連絡をお願いいたします。
 別府大学・別府大学短期大学部 広報室
 〒874-8501 大分県別府市北石垣82
 TEL : 0977-66-6262 E-mail : koho@nm.beppu-u.ac.jp

ついにじゃんけんにも負けてしまいました。人生初の編集後記です。さて、今回の特集は「新学部看護学部開設」です。今年4月について開設した看護学部の学びの紹介や別府医療センターで働く先輩ナースとの対談など内容盛りだくさんです。

また、亀川のオススメスポットも紹介しているので、ぜひ本誌を片手に亀川散策をしてみたいかがでしようか?

亀川は白い亀が見つかった伝説のあるとても緑の多い地域だそうです。この地で学ぶ学生たちにも幸運が訪れることを祈っています。(ヒリケン)

編集後記

地域連携



短期大学部食物栄養科×(株)ソラシドエア
 国東市のオリーブを使った「お土産品コンテスト」

令和6年9月5日(木)、短期大学部食物栄養科と(株)ソラシドエアは国東市の特産品であるオリーブを使った「新しいお土産品開発コンテスト」を実施しました。

このコンテストは、(株)ソラシドエアの空彦「世界農業遺産の里 国東号」就航10周年企画「国東市の新しいお土産品開発プロジェクト」の一環として行われ、食物栄養科1年生23名がゼミごとに5チームに分かれ商品開発を行いました。学生たちは国東クリーブガーデンより提供されたオリーブの実、オリーブオイル、オリーブリーフパウダーの中から商品に合うものを試行錯誤しながら『ご飯のお供部門』『スイーツ部門』の商品を作り上げました。当日は開発した商品のプレゼンテーションと試食が行われ、審査の結果、ご飯のお供部門は「姫だことオリーブの幸せコンフィ」、スイーツ部門は「恋色クリーブフィナンシェ」が最優秀賞に輝きました。



「グリーンスカイフェスタ2024」(東京都世田谷区/二子玉川ライズ)で販売

この2品は、国東クリーブガーデンによって商品化され、11月30日～12月1日に東京都世田谷区の二子玉川ライズ「ガレリア」で開催された「グリーンスカイフェスタ2024」で限定販売しました。来場者の方に大変好評でした。今後は、国東の定番おみやげになるよう、本格販売を目指していきます。



受賞した(ご飯のお供部門)姫だことオリーブの幸せコンフィ、(スイーツ部門)恋色クリーブフィナンシェ



松井督治国東市長を表敬訪問し、商品を紹介しました

「新湯治・ウェルネスツーリズム」を若者向けに推進!



松山大学・桃山学院大学の学生を別府に招き、モデルツアーを実施

別府市と(株)伊予銀行は観光振興連携協定(令和元年締結)の一環として、本学は令和3年から学生交流事業に取り組んでいます。令和6年度は(一社)別府市観光協会と連携^(※)し、「新湯治・ウェルネスツーリズム推進に係る若者への波及」をテーマに実施しました。本学国際経営学科の小野ゼミは、松山大学(森田ゼミ)、桃山学院大学(大坪ゼミ)の学生と協働し、20～30代向けに健康・美容・文化をテーマとしたモデルプランを作成。令和7年2月7日には3大学をオンラインでつなぎ、発表会を開催しました。各大学の学生が独自の視点でプランを提案し、新たな観光価値の創出を目指しました。

※大分県地域連携プラットフォーム機能強化事業費「企業と県内大学等の連携創出支援事業」採択

Be-Museum



《認識》

吉田 未知 (文学部 国際言語・文化学科 芸術表現コース 令和5年度卒業制作)

これは、自分自身を「認識」するきっかけになった作品である。
空間の奥に見えるオレンジの色の部分が、本来の自分を表している。

(油彩 183cm×375cm)